



参考プログラム

木の実の遊び道具づくり

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

どんぐりや松かさを使って、いろいろな遊びをします。また、そのための道具もつくります。

1 ねらい

自然の素材を採取して、想像力を働かせたり、素材の持ち味を生かしたりしながらいろいろな遊びをします。また、遊び道具をつくることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。

(小学校 図画工作科・生活科)

2 場所・人数・時間・期間

- ① 場所・人数 大ホール・プレーホール 150人以内 自然観察室 40人以内
個人でもグループでも可能(作業台は6～8人が最適)
- ② 期間 通年(どんぐりごまとススキの吹き矢は秋限定)
- ③ 時間 1～2時間

3 職員の支援について

物品貸し出し時に職員がつかます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	どんぐりや松かさ、ススキなど、必要に応じた自然物。 必要に応じて輪ゴム、ガムテープ、綿棒、つまようじ、ペットボトルのキャップ。	
個人	特になし	
自然の家	・きり ・パチンコ用の木 ・ハサミ ・紙粘土 ・マジック ・定規 ・穴あけパンチ ・つつき棒	
斡旋可能	②松かさけん玉基本セット (松かさ、透明のプラスチックカップ、凧糸、マスキングテープ、シール) ①落下傘基本セット (松かさ、ビニール袋、凧糸、セロテープ) ③カタパルト基本セット (割りばし、せんたくばさみ、輪ゴム、セロテープ、グルーガン)	・松かさけん玉 25円 ・落下傘 30円 ・カタパルト 15円 ※どんぐりパチンコ、どんぐりごま、ススキの吹き矢は無料。(どんぐりパチンコは持ち帰りできません。)

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

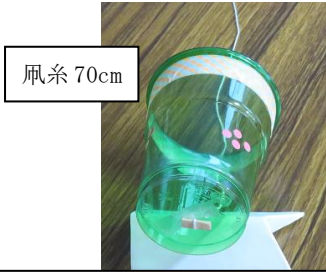
6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ 遊び(遊び方の説明)
- ⑤ 片付け

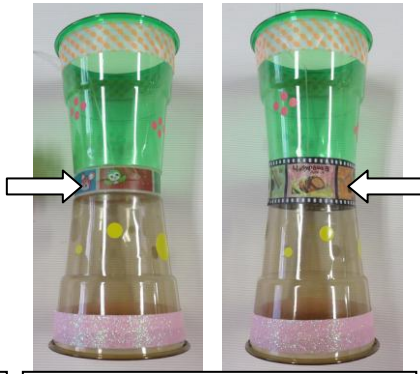
7 その他

・季節、天候によっては、自然の家の周りで松かさ、どんぐりを採集することもできます。

(1) 松かさけん玉
《創作の手順》



①きりで底に穴をあけ、凧糸を通しひごに結んでセロテープでとめます。



②細いマスキングテープを巻いた後、太めのマスキングテープを巻いてカップをくっつけます。

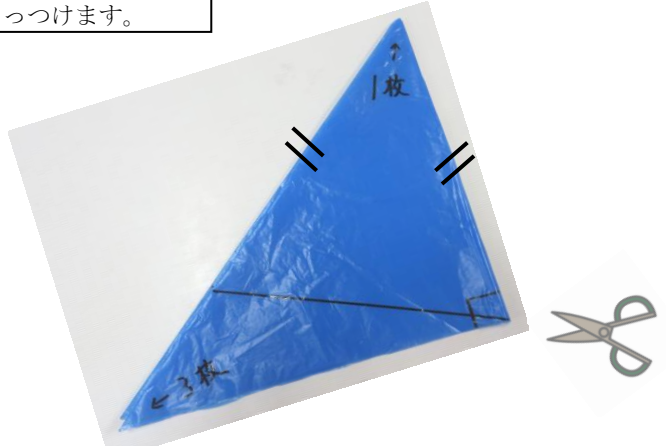


③凧糸の先で松かさを結び、シールなどで飾ります。

(2) 松かさの落下傘
《創作の手順》



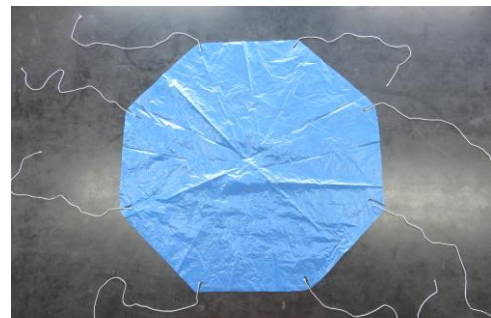
①ビニール袋を一边60cmの正方形に切ります。



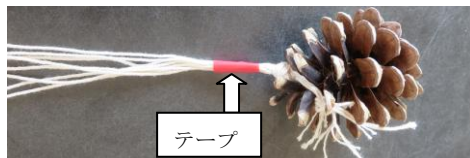
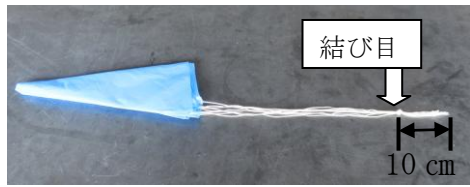
②①を半分に折って三角形にし、さらに半分に三角に折り、もう一度半分に折って三角形にします。次に1枚になっている角を頂角として二等辺三角形にして、手前の端をハサミで切ります。



③55cmの凧糸を8本用意します。



④8つの角に凧糸をセロテープで貼りつけます。



⑤傘をそろえて凧糸を真っすぐに引き、8本まとめて結び、松かさを結び付けます。結び目の所にセロテープを巻くとからみにくい。



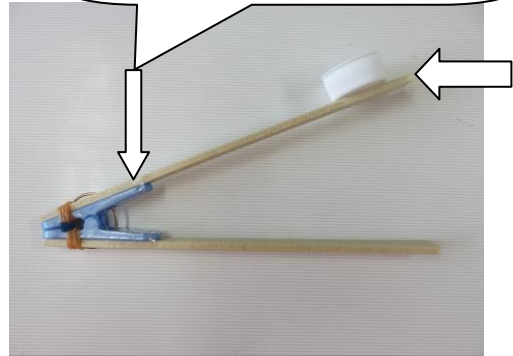
⑥写真のように折りたたみ、凧糸を巻いて、アンダースローで上に放り投げます。

(3) どんぐりカタパルト
 <<創作の手順>>



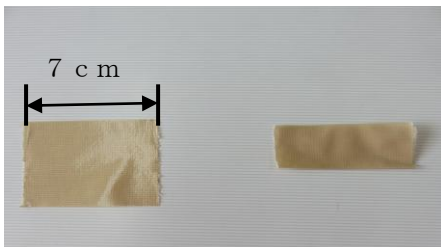
①洗濯バサミに割りばしを重ね、輪ゴムを巻きつけて固定します。

②この部分は、セロテープで固定します。



③ペットボトルのキャップをグルーガンで接着します。

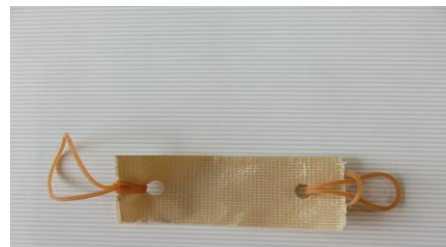
(4) どんぐりパチンコ
 <<創作の手順>>



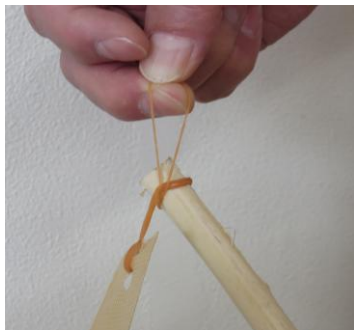
①ガムテープを7 cmほどの長さに切り、半分に折ります。



②穴あけパンチで両端に穴をあけます。



③穴に輪ゴムを写真のように輪の中を通してとりつけます。



④Y型の木に輪ゴムを巻いてとりつける。



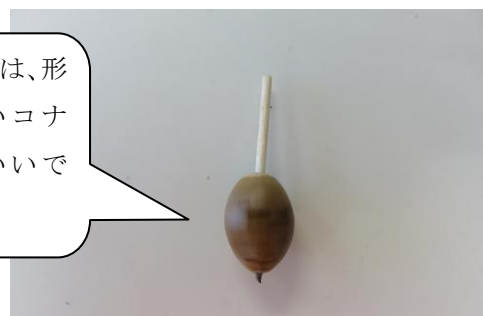
⑤ガムテープの部分にどんぐりを挟んで飛ばします。人には向けないこと。

(5) どんぐりごま (秋限定)
 <<創作の手順>>



①帽子のあった方の中心にきりやつまようじで穴をあけます。この時紙粘土で固定します。

こまには、形のいいコナラがいいですよ。



②つまようじを差し込んで2 cmほど残して切ります。

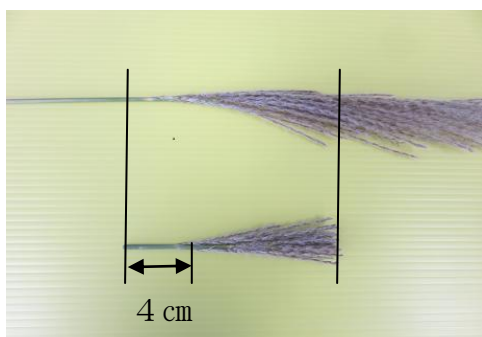


③ペイントマーカーで着色します。乾いてから回しましょう。

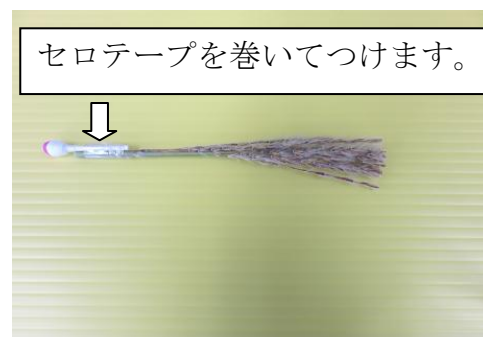


④つまようじの芯が真っすぐでないときよく回りません。その時はようじの角度を変えてみましょう。

(6) ススキの吹き矢 (秋限定)
 <<創作の手順>>



①写真のように、ススキの穂をハサミで切ります。



セロテープを巻いてつけます。

②くきの先に綿棒(4cm)をつけます。(危険防止のため必ず)



③イタドリの節を棒でつついて取り除きます。



④吹き矢を筒の中に入れて、イタドリを口にくわえ、力強く息を吹きかけて飛ばします。

